



2019年2月13日

各 位

会社名 株式会社小田原機器
代表者名 代表取締役社長 入山 圭司
(コード番号：7314)
問合せ先責任者 取締役経理部長 平野 光利
T E L 0465-23-0121

通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2018年8月10日に公表いたしました2018年12月期（2018年1月1日～2018年12月31日）の通期業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2018年12月期通期の連結業績予想数値と実績値との差異

(2018年1月1日～2018年12月31日)

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,729	△718	△699	△833	△270円17銭
今回発表実績値(B)	3,341	△1,048	△1,047	△1,161	△376円55銭
増減額(B-A)	△388	△330	△347	△328	
増減率(%)	△10.4	—	—	—	
(参考)前期実績 (2017年12月期)	3,121	△591	△570	△31	△10円13銭

2. 差異の理由

売上高につきましては、通期で売上を見込んでおりました首都圏の機器更新案件の一部について、客先要望により首都圏向け運賃箱の納入時期が変更となったこと及び開発計画の遅延により翌期以降へ売上が先送りとなったことから、前回発表予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、経費削減努力の徹底に努めてまいりましたが、売上高の減少に加えて、一部客先において設計開発費用が想定以上に増加したこと及び新規受注案件について受注損失が見込まれること等により採算性が低下したことから、各段階利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

以 上